

「男女共同参画の視点に立った地域の課題解決」のためのプログラムデザイン

【事業名】 LGBTQ+アライ（理解者）と映画を語ろう!!

【趣旨】 安全安心なまちづくりにはセクシュアルマイノリティに対する差別や偏見をなくすことが重要。多様なセクシュアリティを知り身近に感じ、アライ（理解者）として生活できる人を増やすことが目的。またアライ同士の交流の場とする。

【課題】 「LGBT」の言葉や意味を知っている人は増えたが「周りにいない」「関係ない」と思う方が多く差別や偏見に繋がっている。

【目的】 多様なセクシュアリティを身近な話題として考える。（裏目的：当事者が安心して暮らせるためにアライを増やす）

【安心の空間づくりの工夫】 申込時に申込動機聞く。会場は申込者のみにお知らせする。

【対象】 LGBTQ+アライ（理解者）・アライと話したい方

【定員】 30人

【連携先】 岩手県内の支援団体・大学のLGBTサークル

【目標】

基点・基軸の形成	課題解決	振り返り
----------	------	------



【内容】

1時間以内の短編映画上映。(Zoom)

18:30~18:40 挨拶・メンバーの紹介
18:45~19:45 映画上映

【ネットワーク】【情報収集】
自己紹介
感想シェア
どうしてもやもやしたのか？
何が問題だった？
自分だったらどうする？のディスカッション。
→アンコンシャスバイアスへの気づき。
※ 各グループには支援団体メンバー（当事者（様々なセクシュアリティ）&アライ）が入る。
19:50~20:20 ディスカッション

自分の気持ちの可視化
LGBTQ+映画のガイドブック配布

【別日】
オンライン交流会（映画会やガイドブックの映画を見た感想などシェア →自主Gへ

（オンラインでアンケート）
（ゲーグルフォーム）

← ここまでで1回 →

【方法】

映画上映	グループワーク (人数が多い時はブレイクアウトセッション)	付箋へ記入	交流
------	----------------------------------	-------	----